

お香が漂う和室で紅葉を堪能 ～大佛次郎記念館 秋の和室公開～

おさらぎじろうきねんかん

大佛次郎記念館では、施設貸出のない日に限り、毎年紅葉の季節に和室を公開しています。

今年は、開催中の「花と語らう」展に寄せて、大佛次郎自らが撮影した花の写真を初公開するほか、大佛次郎の時代小説「櫻子」のお香にまつわるエピソードなどをご紹介します。

期間中は、和室内でお香をたいています。和室にお上がりいただいて、大佛次郎の描いた物語世界に想いを馳せながら晩秋をお楽しみください。



和室・汐見窓からの紅葉

『櫻子』の中のお香

舞台は、応仁の乱で荒廃した都。桜の木の下に捨てられたのは、外の世界を見ることなく育ち、出自も分からない少女だった。この純真無垢な娘「櫻子」と剛直で「弁慶」の異名をとる足軽の物語。

この小説の中で「お香」は、櫻子の出自を暗示し、道ならぬ恋と知りながら、互いを求め合ずにはいられない月姫と阿修羅の深い情念を、掻き立てる小道具として登場する。



1 公開期間 2019年11月24日(日)～12月8日(日)

10時～17時(最終入館は16時30分)

- ※ 和室の公開期間は変更となる場合があります
- ※ 11/14 現在の非公開日は 11/25 (月) 11/27 (水) 11/30 (土) 12/2 (月) 12/7 (土)
- ※ 和室公開期間中も、有料で借りることが可能です

2 開催中の展示「花と語らう—大佛次郎の花ごよみ」

「五感で味わう」をコンセプトに、そんな草花にまつわる作品の数々を、エッセイ、小説、俳句とジャンルを問わずにご紹介。美しい挿絵や、写真はもちろんのこと、今回初登場の「大佛五郎」氏による朗読とともに、作品世界を五感で味わっていただきます。

※ぜひ当事業の取材、情報掲載をお願い申し上げます。
取材の際は、事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

お問い合わせ先 *本日は18:00まで在席しております。

大佛次郎記念館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】

館長：原田由布子 広報・イベント担当：大房奈央子 展示担当：安川篤子

TEL：045-622-5002 mail：osaragi@yaf.or.jp

大佛次郎記念館 秋の和室公開

～「花と語らう」展に寄せて～



紅葉の時期、和室の利用がない日に限り一般公開します。
開催中の「花と語らう」展によせて、大佛次郎が撮影した花の写真初公開のほか、大佛次郎の時代小説「櫻子」のお香にまつわるエピソードなどをご紹介します。
期間中は、和室内でお香をたいています。物語の世界に想いを馳せながら、お香をお楽しみください。

香りの協力：香老舗 松栄堂

【和室公開期間】

2019.11.24(日)～12.8(日)

※ 和室の公開期間は変更となる場合があります

※ 10/23 現在の非公開日は 11/25(月) 11/27(水) 11/30(土) 12/2(月) 12/7(土)

※ 和室公開期間中も、和室を有料で借りることが可能です

【入館料】一般 200 円(150 円) 中学生以下無料

※ () 内は 20 名以上の団体料金

※ 毎月 23 日(市民の読書の日)と第 2、第 4 土曜日は高校生無料

※ 横浜市内在住の 65 歳以上の方は無料(濱ともカード等をご提示ください)

※ 障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方 1 名は無料(手帳をご提示ください)

【開館時間】10:00～17:00(最終入館 16:30)

【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌平日)

電車 みなとみらい線(東急東横線直通) 元町・中華街駅 徒歩 8 分

6 番出口からアメリカ山公園経由:エレベーター有

5 番出口から谷戸坂またはフランス山経由

JR 根岸線石川町駅 徒歩 20 分

バス 神奈中 11 系統(桜木町駅～保土ヶ谷駅東口)

市営バス 20 系統(山手駅～桜木町駅)

「あかいくつ」中華街・元町ルート

いずれも港の見える丘公園前下車徒歩 2 分

大佛次郎記念館(おさがじろうきねんかん)

〒231-0862 横浜市中区山手町 113(港の見える丘公園内) EL.045-622-5002 FAX.045-622-5071 URL: <http://osaragi.yaf.jp.org>